

この人

この仕事

出版デジタル機構 新規事業推進部

# 藤吉 信仁氏



2017年2月に、現メディア  
ドゥグループの出版デジタル機構  
に入社した藤吉信仁氏(32)。以  
来、新規事業推進部でNetGal  
ley(ネットギャラリー)の普  
及に尽力している。

NetGalleyは、08年に  
アメリカで誕生した紙の書籍のプ  
ロモーションサービス。現在、本  
国では300以上の出版社が利用  
し、30万人以上のゲラ読み会員

除く一般の会員はゼロからのスタ  
ートだった。

藤吉氏が同サービスの推進に携  
わけることを決めた背景には、書店  
員としての経験があった。

「これから売る本を読むことは、  
書店員が仕事をすすめるうえで重要な  
ことだ」と語る。

「当社が電子書籍の取次という  
こともあり、『デジタル』がつく  
社名に拒否反応を示す方もいまし  
ました。しかし、サービスのコンセプ  
トとメリットを説明することで、  
コツコツと『ゲラ読み会員』を増  
やしたのです」

「NetGalleyは、従来の  
仕事の仕組みは大きく変えずに、  
今までにない価値を提供できるサ  
ービスです。出版社・書店ともに、  
無理なく新たな一歩  
を踏み出せるのでは  
ないでしょうか」と  
語る藤吉氏。しかし  
その目は、さらなる  
発展の可能性に向け  
られている。

## ネットギャラリーの普及に尽力

### 書店員の経験生かし奔走

「今のトレンドとして、独立系  
の書店や、他業界における本の扱  
いも増えています。このような人  
たちと出版社を繋げられるよう  
に、サービスの認知度を高めてい  
きたいと考えています。SNSは  
もちろん、他サービスとの連携に  
も積極的に取り組んでいます」

が、いるとい  
う。

日本では

17年10月、

同社がサー  
ビスをロー  
ンチした。

文芸書を中  
心に17の出  
版社が登録  
したが、テ  
スト会員を

このことです。しかしすべての書店員  
が新刊のゲラやプルーフを手に入  
れられるわけではない。そこで、  
NetGalleyに業界インフ  
ラとしての可能性を感じました」

その後、全国の書店商談会に出  
展するなど、精力的にサービスの  
普及に努めた。しかし、ときには反  
発を受けることもあったという。

約1年間の粘り強い営業活動に  
より、現在の会員数は約3000  
人になった。約900人の書店関  
係者のほか、図書館・教育関係者  
やプロガーやSNSユーザーな  
どの「インフルエンサー」も抱え  
る。

登録している出版社は56社に拡  
大。出版社は、契約点数内であれ

も積極的

も積極的